

【概要】

民間住宅ローンの貸出動向調査(2017年度)

I 調査の概要

民間住宅ローンを取り扱う金融機関(329機関)に対し、住宅ローンの貸出実績、取組姿勢、営業戦略、審査、リスク、証券化の動向などに関するアンケート調査を行い、その結果を取りまとめた資料です。

本調査の調査時期は2017年7月～9月、回答数は311件(回収率:94.5%)です。

なお、本調査における住宅ローンには、住宅金融支援機構の【フラット35】は含まれません。

II 調査結果の主なポイント

※< >は、本調査結果の詳細資料中の該当ページ

1 新規貸出額の金利タイプ別構成比は、「固定期間選択型(10年)」が増加 <p. 4>

- ・2016年度の新規貸出額の金利タイプ別構成比は、「固定期間選択型(10年)」が28.8%(前回調査:18.2%)と増加

2 新規貸出額(借換分のみ)は、対前年度比「大幅増」が増加<p. 10>

- ・2016年度の新規貸出額(借換分のみ)は、対前年度比「大幅増(10%超)」が47.3%(前回調査:21.2%)と増加

3 取扱中の商品は、「リバースモーゲージ」が増加 <p. 21>

- ・取扱中の商品は、「リバースモーゲージ」が16.0%(前回調査:10.7%)と増加

4 今後重視する商品は、「中古住宅向け」「リフォームローン」が増加 <p. 27>

- ・今後重視する商品は、「中古住宅向け」「リフォームローン」がそれぞれ71.1%(前回調査:63.7%)、69.3%(同:62.3%)と増加